

その他の土木工事業におけるはしご等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	18～ 19	土場でダンプ荷台に乗ろうとした時、ダンプ荷台に付いているハシゴから足が滑り、背後から地面に落ちた。	73	—
1	12～ 13	国道で除雪の作業調査をする時に、梯子に上がった環境で、フェンス上部の雪庇が落下し、それに巻き込まれる形で梯子から滑落し負傷した。	57	10 ～ 29
1	16～ 17	当社作業場において、重機の回送用ハシゴを4tダンプより荷降ろしする際に手からすべり落ち、左足つま先から足の甲にかけてハシゴ（アルミ製、W50×L3000×D100）が落下し、左足の親指を骨折してしまった。	69	—
1	11～ 12	伐採作業の際、伐倒する木にワイヤーを括りつける作業中、はしごを固定しないため、はしごから落ちた。	53	1～ 9
1	8～9	脚立の4段目約1.2mに登り剪定作業をしていたところ、強風により脚立がずれた。その際、飛び降りたが左足から着地したため、全体重が左足にかかり、かかと部分を骨折した。	57	10 ～ 29
1	14～ 15	工場敷地内において、倉庫、石、植木等の造園資材を撤去及び移植、移動中に10尺の脚立から踏み外して、下に石、ガラ等があり、左かかとを骨折した。	42	—
1	11～ 12	新築工事現場で造作作業中、はしごで2階より1階へ下りようとして、高さ約2m上よりバランスをくずして地上へ落下した際、全身を打撲負傷した。	72	10 ～ 29
2	9～10	重機置場の仮囲い設置作業中ハシゴを使用し作業している際、ハシゴから足を踏み外し地面に落下して尾?骨を強打した。	62	—

2	10~11	自社管理施設森林内にて雷害によるかかり枝除去作業中に、脚立により枝切断直後バランスを崩し脚立より転落した。その際、腰を強打し骨折した。（脚立：3.6m、12段・作業時踏み棧9~10段目、約3m位置）（かかり枝部分：地上高約4m）	41	10 ~ 29
2	14~15	当社資材置場において、倉庫の屋根の波板を張るため脚立（高さ約180cm）の3段目（高さ約70cm）に上り材料を渡そうとした際、バランスを崩し脚立と共に倒れ、左足首を捻り負傷した。	68	—
3	11~12	小学校にて剪定時、はしごをかけて上っている途中、足を滑らせ転落してしまった。	60	10 ~ 29
4	14~15	個人宅で剪定作業をしているとき、脚立の3m付近からバランスを崩し落下し、背骨を3ヶ所骨折し、頭部に切り傷を負った。	46	1~ 9
4	14~15	社有地でクローラクレーンの整備点検中に、足場にしていた1.6Mの脚立の上から落下し、頭部と胸を打った。	62	10 ~ 29
4	11~12	大径木（C≒1.8m）でのかかり枝にワイヤーをくくりつける作業を終え、1本梯子を使用し降下中、バランスを崩した反動で梯子が外れ3.5m付近から落下し、更に約4mの法下に転落した。その際、梯子は人力で支えていたが支えきれなかった。また、大径木で安全帯が使用できなかったため、枝にかけたロープを支えに下っていたが支えきれず、ずるずると降下し最終的にはきから離れて法下に転落した。	78	50 ~ 99
5	15~16	住宅の敷地内で庭木の伐採中、木を切る位置を変えるためハシゴを移動し、ハシゴに登って上端を木にロープで固定しようと腕を伸ばした時にバランスを崩し、安全帯を使用していなかったため、転落し負傷した。	64	10 ~ 29
5	10~11	石積にて法面補強工事を完了して、石と石との隙間をコンクリートで詰める作業中（最上部より下に向いて作業を進行2日目の作業に入る）、午前の休憩後に上から1段目の作業床に戻る時に足を滑らせてバランスを崩し、上段の作業床にぶつかりながら赤い表示の様に落下したようである。目撃者はなく、当人も覚えておら	25	1~ 9

		ず、推定である。		
5	10～ 11	個人宅にて脚立に乗って剪定作業中、脚立の2段目から誤って足を滑らせて横向きに転落し、左肩の方が後ろにずれてへこみ、左手首を骨折した。	62	1～ 9
6	11～ 12	樹木の剪定中、脚立の2段目辺りからバランスを崩して落下した。下にあった石に顔面から落ちた為、鼻を切傷及び骨折した。	62	1～ 9
7	10～11	お寺にて、松や樹木の剪定作業をしている時に、12尺脚立の昇降時に、足を脚立から踏み外し、作業下の側溝部へ落下し、頭部の打撲裂傷になった。	78	1～ 9
7	9～10	自社の資材倉庫で2階に脚立をかけ、看板をおろそうとして脚立に登っている時、バランスをくずして脚立が倒れ、2階の床にぶら下がって両手の薬指を骨折した。	57	10 ～ 29
7	11～12	事業主自宅の木を脚立に乗って剪定作業をしている時に誤ってバランスを崩して脚立から転落（高さ1.8m）し、腰部を強打し負傷した。	44	1～ 9
7	14～15	敷地内で、剪定作業をしているとき、剪定枝が落下してきたため、それを避けようとしてバランスを崩し、高さ約1.5メートルの脚立より転落した。	35	1～ 9
7	16～ 17	会社の置場のマツの剪定をしていたときに12尺の三脚の上から2段目とマツの枝に足をかけていたところ、バランスをくずしアスファルトの地面へ両足から落下しその反動で左に倒れた。	42	1～ 9
7	16～ 17	現場で車庫の屋根のペンキ塗りをしていた。脚立を2つ並べ、その間に足場板を掛け、その上に乗り作業をいていたところ、体のバランスを崩したため、飛び降り、左足踵の靭帯を損傷した。	50	1～ 9
7	9～ 10	資材置き場（兼工場）において、3m程の高さにある排水パイプ（塩ビ管）をノコギリを使って切断しようとしていた。その際、梯子に登って作業をしていたが、切る作業の振動などにより、梯子がずれて倒れ、本人も約1.5mの高さから落下した。	67	1～ 9
9	14～ 15	道路にある伐採予定のサクラの木をどのように伐採するかシミュレーションの為、脚立で5m登って確認してから、安全帯をはずしながら3m付近まで来た所で、足をかけようとしたら踏みはずし、ジャンプで着地を省みましたが、右足が不陸な路面	52	50 ～ 99

		だった為、ひねって踵を骨折した。		
9	15～ 16	倉庫の2Fにある土のうを整理しようとして、梯子を上がり、2Fに向かう途中で梯子から転落し、左手を骨折、脱臼した。	23	1～ 9
10	10～ 11	公園で樹木剪定中、使用していた脚立から降りているときに、脚立の足を留めていたピンが外れて倒れてしまい、転倒した。	59	1～ 9
10	15～ 16	高さ約3mの脚立に乗って、植木の剪定作業をおこなっていたところ、ステップより足を踏み外し落下負傷してしまった。	33	1～ 9
10	6～7	解体工業資材等置場において、資材等の整理整頓をしようと2階に梯子をかけ登っていたところ、バランスを崩し墜落し後頭部、首、腰を強打負傷したもの。（本人記憶がなく、他の者が梯子の下に倒れているのを見つけ救急車を呼ぶ）	46	1～ 9
10	12～ 13	ビル1階の天井のボードをバールで外す時に、脚立に乗っていたが、バランスをくずし落下して左肩を骨折した。	44	1～ 9
10	13～ 14	顧客様の松の剪定作業を行っていた時、脚立の地上部より2m付近からバランスを崩し転落し、脚立に鼻下を強く打ち裂創及び口唇内側を挫創した。転落した場所にあった石に背中を強打し、強い痛みと腕の痺れがでた。	67	100 ～ 299
10	14～ 15	事業場でハシゴに乗り台風準備のためにロープで固定していた箇所を撤去して足滑らせ高さ1.40mぐらいの所から落ちて右足を強打した。原因としてはハシゴが少し濡れていたため、足が滑ったと思われる。	43	1～ 9
11	10～ 11	樹木の剪定作業中、ケヤキの枝が電結線にかかっていた為、梯子に登り、下段3段目で足を踏み外し、着地の際に足首を捻った。	51	1～ 9
11	11～ 12	構内にて、商品上部のビニールが剥がれていたのを直そうと、フォークの爪に乗り作業し、下に降りようとした際、足がチルトレバーに触れ、マストが傾いてしまい、体が本体とマストに挟まれ、腰を打ってしまった。	19	10 ～ 29
11	11～ 12	脚立に乗り作業中バランスを失い誤って転落し、落ちた場所にブロックがあり腰を強打してしまい負傷した。	24	1～ 9
	11～	個人邸にて庭木の剪定作業をしている時に、脚立の高さ1.8mの所よりバランスを崩してコンクリートの地面に落下した。その際、右膝の皿を骨折し、その衝撃		1～

11	12	で、次にアゴを引いたように頭のとっぺんをコンクリートに強打した。その状態は、首の頸椎に2ヶ所、ヒビが入った状況である。頭も三針程度の損傷あり。	31	9
11	15~ 16	剪定作業中2mの脚立を使用し、約1.8mの高さで作業をしていたところ脚立が斜めになり、バランスが崩れそのまま脚立と一緒に倒れ近くにあった石に右手を強打して、手首、薬指、親指を骨折した。	55	1~ 9
11	9~ 10	個人宅造園工事において、造園工事の妨げになる庭先の支障枝を落とそうと脚立に上って作業をしていたら、バランスを崩し地面に落下し腰を打ち付け負傷した。	44	1~ 9
12	13~14	職場敷地内で樹木の剪定作業中、脚立から転倒し、着地のときに右手をついて受け身をし、手首を骨折した。	45	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html